

エンリケ・ガルシア・テノリオ＝バルマセダ

セビリア大学卒業（農業エンジニア学士）。スペインを代表するオリーブオイルテイスターの一人として多くの国内・海外オリーブオイルコンテストで審査員を務める。EOI校で国際ビジネス経営学を修める。

スペインの著名な原産地保護呼称(DOP)である“Montes de Toledo Olive Oil”機構の会長を1998年から務め、同DOPの運営、品質認証、プロモーションなどを担う。

また同機構のテイスティングパネル組成に尽力し、国際オリーブ理事会及びスペイン政府の公式パネル認定に貢献、現在でも主要なパネリストの一人として活躍している。

Spanish Accreditation Body (ENAC＝スペイン品質認証機構)の外部専門監査員の一人として、オリーブオイルの正しい品質認証の推進に取り組んでいる。

2016年より OLIVE JAPAN 審査員